



人とともに 地域とともに  
国立大学法人

島根大学

令和3年8月4日

報道機関 各位

文部科学省「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」採択事業  
「島根大学就農支援リカレント教育による若者の就農希望実現プログラム」募集

#### ◆本件のポイント！

- ・文部科学省令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」に採択
- ・島根県内で就農を希望する方へ島根大学教員が無償で専門知識をオンラインと対面で講義
- ・島根労働局，島根県農林水産部，ふるさと島根定住財団，しまね農業振興公社，島根県立農林大学校と連携し充実したプログラムを提供
- ・9月1日から募集開始し，随時受付

#### ◆本件の概要

全国よりUIターンし、島根県で就農を夢見る人が増えています。一方で、農業を専門的に勉強した方々は少なく、専門知識の不足が就農をあきらめる要因になっている事例が多くあります。そこで島根大学では、島根県で就農を夢見る方々に対して、本学教員が農業の専門的な授業を提供する「就農支援リカレント教育プログラム」を実施します。

なお、このプログラムは文部科学省「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」の採択事業で、プログラムは希望者に無償で実施します。本プログラムについて第1回の実施委員会を8月10日（火）14時より開催します。

#### ◆概要内容

主催：島根大学生物資源科学部長 川向 誠

共催：島根労働局，島根県農林水産部，ふるさと島根定住財団，しまね農業振興公社，  
島根県立農林大学校

第1回島根大学就農支援リカレント教育実施委員会

日時：令和3年8月10日（火）14時から約1時間程度で開催予定

場所：島根大学生物資源科学部1号館2階会議室にて

内容：令和3年度事業計画について

※会議終了後、関係者集合写真撮影、質疑応答の時間を設けます。

#### ◆本件の連絡先

部課等・担当者：島根大学生物資源科学部 教授 松本 真悟

電話番号：0852-34-0311（センター代表番号）

#### ◇その他

「文部科学省「就職・転職のための大学リカレント教育推進事業」に採択されました」

<https://www.shimane-u.ac.jp/docs/2021062400025/>

【添付資料： ■ あり（ 2 枚） □なし】

パンフレット原案を添付資料とします。（パンフレット内容は会議後に最終決定となります。）

# 島根大学、島根県、各農業支援団体のコンソーシアムで 島根県内就農までをしっかりと支援!

## ●ふるさと島根定住財団

### しまねUターン産業体験助成

島根県にUターン・Iターンし、農業・林業・漁業・伝統工芸・介護分野の産業を体験する場合に滞在に要する経費の一部を助成する制度です。

- 対象:県外在住のUターン・Iターン希望者
- 対象業種:農業・林業・漁業・伝統工芸・介護等
- 助成期間:3か月以上1年以内 ※伝統工芸は2年以内
- 体験者助成額:12万円/月 ※ただし、以下の場合は6万円/月
  - ①県内に居住する父母または祖父母と同居の場合
  - ②二親等以内の親族が受入先となり体験を行う場合
  - ③伝統工芸の2年目
- 親子連れ助成額:3万円/月(中学生以下・1世帯につき)
  - ※助成額は3か月ごとの支給となります。



「しまねUターンポータルサイト」にて産業体験の制度概要をはじめ、支援の流れ等をわかりやすく解説しています。

QRコード

お問い合わせ・相談窓口  
公益財団法人ふるさと島根定住財団  
出雲・隠岐地方 TEL0852-28-0690  
石見地方 TEL0855-25-1600

QRコード

## ●公益財団法人しまね農業振興公社

しまね農業振興公社では、島根県で農業を始めたい方が相談から体験、研修、就農へとスムーズに進めるように様々な支援を行っています。また、就農希望者の皆さんへ様々な情報をお届けするサイトとして、「しまね就農支援サイト」を運営しています。(サイトの主な内容は、以下のとおり)

- AIコンシェルジュ「就農しまね」
- 就農相談会の開催(参加)計画
- オンライン産地ツアー
- オンライン就農相談
- 就農パッケージ
- 農業体験プログラム
- 就農へのロードマップ
- 農業法人等の求人情報
- 動画紹介:しまねの就農支援のしくみ

お問い合わせ先  
公益財団法人しまね農業振興公社  
住所:島根県松江市黒田町432-1  
TEL0852-20-2870

QRコード

まずは、「AIコンシェルジュ就農しまね」に相談してみてください!

## ●島根県立農林大学校

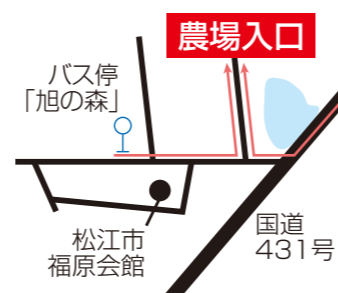
### お問い合わせ先

## 島根大学 生物資源科学部本庄総合農場

島根県松江市上本庄町2059  
TEL:0852-34-0311  
FAX:0852-34-1823  
E-mail:lif-honjo@office.shimane-u.ac.jp

松江市からバスで  
一畑バス「美保関ターミナル」行き  
旭の森(ひのもり)停留所下車。  
農場入口まで徒歩5分、  
主会場まで約15分。

松江市内から車で  
●川津ICから農場入口まで  
約3.5km、約10分。  
●島根大学から農場入口まで  
約6km、約15分。



文部科学省  
令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」採択事業

## 島根大学

# 就農支援リカレント教育による 若者の就農希望実現プログラム

講座開講期間 / 2021年9月1日～2022年2月28日

受講生  
募集

受講料  
無料

定員  
60名  
(予定)

申込メ切  
随時  
受付

島根県内で就農を希望する  
あなたを応援します。

### 対象者

- 島根県内において自営就農および雇用就農(農業法人等)を目指す方(高校卒業以上で非正規雇用者、失業者、転職希望者の方)
- 農業に関する事前の知識・学歴は問いません。

## プログラム概要

全国各地からUターンして島根県で就農を夢見る若者は年間90人近くに上っていますが、農業の専門知識不足により挫折するケースも少なくありません。そこで、島根大学では島根県で就農を夢見る若者のために、農業の専門知識を獲得するための「就農支援リカレントプログラム」を実施いたします。

ふるさと島根定住財団・しまね農業振興公社が主催する「Uターンしまね産業体験」に参加する島根県内での就農希望者へ、島根大学の本プログラム基礎教育を提供することにより、農業の専門的基礎知識の習得を促します。さらに、本格的な就農を目指す希望者へは、島根県立農林大学校の短期養成コースに

進み、本プログラム発展教育を受講することで、県内就農へと繋げてまいります。

島根大学を中心にしまね労働局、島根県農林水産部、ふるさと島根定住財団、しまね農業振興公社および島根県立農林大学校とがしっかりと連携したプログラム形成で、県内就農希望の受講者へしっかりとした支援を行ってまいります。



## スケジュール

1. 受講申込(9月1日より)・授業科目選択申込
- 2. 許可通知(オンデマンド用ID・パスワード発行)
- 3. 受講(対面以外は自由な時間に)併せて就農体験等
- 4. 授業科目レポート等提出
- 5. 履修承認
- 6. 指定時間数修了後に履修証明書を発行

## 授業科目一覧

### ■基礎コース

ふるさと島根定住財団・しまね農業振興公社が主催する「Uターンしまね産業体験」 「島根農業体験プログラム」に参加する島根県内就農希望者が対象となります。

分類	科目名	内容	受講方法	担当教員・実務家名	所属
必須	基土壌肥料の基礎	農耕地土壌の特徴と肥培管理の留意点を解説します。また、様々な肥料の特性と施肥に関する基礎知識を解説します。	遠隔	松本 真悟 (実務家教員)	島根大学生物資源科学部
必須	病害防除の基礎	作物栽培における病害防除の注意点と対策を紹介するとともに適切な農薬の使用方法についても解説します。	遠隔	上野 誠	島根大学生物資源科学部
必須	虫害防除の基礎	害虫による農作物の障害を紹介するとともに、その防除技術について解説します。	遠隔	泉 洋平 (実務家教員)	島根大学生物資源科学部
必須	農家経営の基礎	農業経営を行う上において知っておきたい基礎的な知識を解説するとともに、集落営農や営農法人の在り方について紹介します。	遠隔	井上 憲一	島根大学生物資源科学部
選択	野菜花卉栽培の基礎	基本的な野菜・花卉栽培技術を解説します。	遠隔・対面	浅尾 俊樹 田中 秀幸	島根大学生物資源科学部 島根大学生物資源科学部
選択	果樹栽培の基礎	果樹栽培を行うための様々な果樹の生理生態について解説するとともに、栽培技術を紹介します。	遠隔・対面	松本 敏一 (実務家教員)	島根大学生物資源科学部
選択	水稻栽培の基礎	水稻栽培を行う上での基本的な栽培技術を紹介します。さらにコメの品質を高めるための肥培管理について紹介します。	遠隔・対面	氏家 和広 (実務家教員)	島根大学生物資源科学部
選択	マメ・イモ類栽培の基礎	ダイズやアズキなどの豆類およびサツマイモを中心としたイモ類の基本的な栽培技術を解説します。	遠隔・対面	門脇 正行 城 惣吉	島根大学生物資源科学部 島根大学生物資源科学部

### ■発展コース

島根県立農林大学校の短期養成コースへ入学及び在学する島根県内就農希望者が対象となります。

分類	科目名	内容	受講方法	担当教員・実務家名	所属
必須	施肥設計の実践	水稻、野菜、果樹などの農作物を生産する上で重要な施肥の理論を解説し、収量や品質を向上させるための実践的な施肥技術を紹介します。	遠隔	松本 真悟 (実務家教員)	島根大学生物資源科学部
必須	農業の科学	様々な農業の環境中の動態を学ぶとともに、法律に基づく農業の適切な管理を修得する。	遠隔	栗山 弘介 (実務家教員)	島根大学生物資源科学部
必須	集落営農の現場	農業経営と地域における営農組織の役割を解説します。	遠隔	井上 憲一	島根大学生物資源科学部
必須	GAPの実践	農産物の安全性を担保する上で重要な生産工程管理について解説します。特に島根県独自の認証制度である「美味しまね認証」について詳しく紹介します。	遠隔	松本 真悟 (実務家教員) 鶴永 陽子 (実務家教員)	島根大学生物資源科学部 島根大学人間科学部
選択	有機農業の理論	間違った理解や曲解されがちな有機農業について科学的な見地から客観的な評価を行い、実践可能な方法について解説します。	遠隔	松本 真悟 (実務家教員)	島根大学生物資源科学部
選択	六次産業化の実践	農産物の収益性を高める六次産業化の実践例を紹介するとともに、六次産業化の成功のカギを解説します。	遠隔・対面	松本 敏一 (実務家教員)	島根大学生物資源科学部
選択	農産物の品質管理	農産物の栄養成分について解説します。	遠隔	鶴永 陽子 (実務家教員)	島根大学人間科学部
選択	スマート農業	特徴的な水耕栽培や様々な計測機器を用いた環境管理を通じた栽培方法を紹介します。	遠隔・対面	浅尾 俊樹 門脇 正行	島根大学生物資源科学部 島根大学生物資源科学部

必修、選択科目(必修4科目、選択2科目以上)の修了で履修証明書を島根大学より発行いたします。なお、1科目のみの受講も可能です。また、途中での追加受講も可能です。

## 受講方法

「対面形式」とある科目は、年に1、2回農場での実地授業があります。それ以外は基本的にオンデマンド(遠隔)形式による受講となります。

### オンデマンド(遠隔)形式

島根大学学習管理システム(Moodle)により、インターネットから遠隔での受講が可能です。質問等も受け取ることが可能な双方向のシステムです。



### 対面形式

島根大学生物資源科学部附属本庄総合農場で、農業機械操作等教員と共に実際の農業に触れていただきます。

